

## スナッフル(鼻炎)



鼻汁で汚れた鼻



スナッフルとは病名ではなく、くしゃみや鼻汁の症状を示す副鼻腔炎や気管支炎の総称です。食欲・元気に影響が出ていないウサギの慢性鼻炎のことを指します。

症状の発現には細菌(パストレラ菌、黄色ブドウ球菌など)と様々なストレス(特に飼育環境など)が引き金とも言われています。一度症状を示すと、完治が難しく、何回も症状を繰り返すことがあります。

### 症状

軽くくしゃみや少量の鼻汁しか出ないものから、激しくくしゃみを連発し大量の鼻汁を伴うものまでいろいろな症状があります。鼻汁がひどい場合、ウサギが気にして、前足で拭き払うので、前足の内側が鼻汁で汚れている場合があります。

### 学校でのケア

軽症のスナッフルはストレスを減らし、重症化しないように注意を払えば、決して恐ろしい病気ではありません。治療は、原因菌に対する抗生物質などを投与しますが、症状は軽減できますが、完治は望めません。

スナッフル症状がみられる「個体」は、症状が軽減するまで、他の健康な個体と隔離して飼育しましょう。

### 学校での注意事項

飼育舎の床などの衛生面に気をつけ、いつも清潔に保つようにしましょう。特に糞尿の清掃に気をつけましょう。また、過繁殖などによる「密飼い」や、相性が悪いウサギを一緒にすると、ストレスの原因になります。

キーワード：くしゃみ、鼻水、目やに、細菌感染